

# まちづくり

編集 / 発行 : 本別町議会

議会運営委員会、広報広聴常任委員会

連絡先 : 本別町議会議務局 電話 : 22-8123 FAX : 22-2147 メール gikaisom@town.honbetsu.hokkaido.jp

## 各議員からの意見、見解など

本町の介護保険料の増加の要因として、施設利用が多いという実態があります。新たな老人福祉施設として計画されている新施設は、現状の特別養護老人ホーム入所者実態から、国が推奨している 29 人以下の施設で、2 施設の建設を計画することです。今後、議会としても分散して建設するよりも隣接して建てられないかなどの検証を行い、意見を述べていきたいと考えます。

伝えます。(社会福祉協議会は、行政と一体となって特定の分野を推進する団体なので免除です。単位老人クラブなど自助団体は 5 割減額です。)

そのとおりと考えますので何らかの対応、働きかけなどを考えます。また、プレミアム商品券は、買い物や灯油、ガスの支払いなど、いろいろな店にも使えるので大いに活用してください。

道教委としては 5 年計画には本別高校は廃校の対象にはなっていないと聞きます。町は「本別高校の教育を考える会」を通して約 1900 万円の補助を行っています。(通学・下宿支援、オープンキャンパス参加支援など)国公立大現役合格の実績が良いイメージとなって全道から選ばれる学校になればとの期待も。また、道教委に要望へ行っていきますし、一般質問では、「福祉学科の設置の模索も」などの意見もありました。

新得に決まったとの話が教育委員会からありました。ただ、道教委としては、さらに何間口かの特別支援学級の設置を考えているとのことなので、引き続き受ける体制をとっておくとの説明がありました。旧仙美里中学校の跡地活用について、7 月 21 日、仙美里地区公民館で総務常任委員会が出前委員会を行います。

持ち帰って検討します。(町では、建設経費、維持費を考えると現施設での運営が最善と考えています。昨年の保護者会では現在使用している公民館が、子どもたちにとって安心、安全な施設であると認識されているとのことです。)

本別公園、ゴーカートの人気は議会も決算等で認識しています。期間が限定的なこともあり、出店については長年の課題ですが、現在、かき氷や焼き鳥の屋台が土日中心の営業をしているとのことです。ご意見は行政に伝えます。

## 町民の皆さんからの議会への主なご意見

くらし福祉  
(仙、勇) 高齢者対策をもっと充実してほしい。新しく建てる老人ホーム(地域密着型施設)の入所定数は今(特別養護老人ホーム)と同じ。また、同じものを 2 施設、別々の場所に建てるのは、経費の無駄。議会としても意見提案を。

(仙) 老人クラブが地区公民館を使う時には、使用料がかかるが、社会福祉協議会は無料と聞くが。

(仙) プレミアム商品券の販売は町体育館のみで行っていますが、仙美里、勇足、美里別でも実施してほしい。また、小さな店などはあまり恩恵がないのでは。

本別高校支援、仙美里中の活用、放課後教室

(体、健、勇) 本別高校の存続について。ある町では政治的な取り組みもされていると聞きますが、本町ではどのような取り組みをしているのか。また議会としての対応、考え方は。

(ふれ、仙) 旧仙美里中学校の跡地活用で、「特別支援学級の誘致」はどうなったのか。地元で特別支援学級がなければ、中学を卒業すると親元を離れて暮らすことになる。本別にも対象児童はいますので、なんとか誘致を実現してほしい。

(勇) 勇足の放課後教室は現在 10 数人(13 人)いるが来年は 20 人以上になる。現在、勇足地区公民館に仮住まいとなっている状況である。議会でも検討してほしい。

人気の本別公園、さらに充実を

(ふれ) インターネット上でも本別公園は評判です。またゴーカートは前年比 3 倍の 270 万円の売り上げです。ただ、食事するお店がないので行政で考えてもらいたい。議会も働きかけをしてほしい。



大人気だった今年のプレミアム商品券

## 町民の皆さんからの参加、ありがとうございました 第 6 回町民懇談会 6 会場に 95 人 4 月 22 ~ 24 日

町民の皆さんとの懇談会も今年で 6 回目、昨年の改選後初めて懇談会に臨んだ議員もいました。昨年出された各地区のご意見などを確認しながら、議員全員が内容を把握した上で懇談会に臨んでいます。

参加された町民の皆さんからは、「議会活性化の取り組み状況は」、「元仙美里中学校の利活用は」、「買い物難民対策は」が町でも課題になってきたが、「使用料条例を否決した経過は」など、今年もたくさんのご意見やご要望が出されました。それらのご意見等に我々議員として一生懸命に答えさせていただきたいと思

議員からの回答に不十分な点、ご不満も多々あるかとは思いますが、皆さんから出されたご意見、ご要望は、今後の議員活動に生かしていきたいと思

います。ありがとうございました。



4 月 24 日 仙美里地区公民館

会場	参加者数	アンケート数
町体育館	24 人	19 人
健康管理センター	17 人	17 人
ふれあい交流館	25 人	24 人
勇足地区公民館	14 人	14 人
仙美里地区公民館	6 人	5 人
美里別地区公民館	9 人	7 人
合計	95 人	86 人

## 町民の皆さんからの議会への主なご意見

( ) 内は各会場を示す

議会活動について

(健) 議会の活性化と議会基本条例の制定に向けての取り組みについて。

(体) 一般質問で取り上げている「公共施設マネジメント計画」の内容は。

くらし福祉

(勇、仙) 買い物弱者対策について議会や町の考えは。勇足や仙美里にコンビニの誘致など考えては。

## 各議員からの意見、見解など ( ) 内は担当に確認した内容

これまで先進地の視察を始め、活性化項目の検討などを行いながら進めてきました。この町民懇談会の取り組みもそうですが、その他一般質問を一括方式から一問一答方式に変更、出前委員会、自主的な学習会、ボランティア活動など取り組んできました。今進めているのは、議会基本条例の制定に向けた準備で、理事者の反問権や議員間の自由討議なども検討しています。(平成 28 年度目標)

体育館や公民館などの公共施設の老朽化対策をどのように進めるかという内容です。産業厚生常任委員会で釧路市に視察研修したテーマでした。その研修を基に、一般質問で取り上げたものです。町の答弁としては、「総合的な管理計画」を策定し、経費の削減とともに効率的な運営と長寿命化を図るというものでした。

農協が勇足、仙美里、美里別の各事業所を来年度からの廃止に伴い宅配事業が実施されると聞いていますので期待したいです。コンビニ誘致は難しいと考えます。(買い物弱者対策は町としても取り組みがはじまりました。また、一般質問で取り上げた経過もあります。)

**町民の皆さんからの議会への主なご意見**

**バイオマス、ふるさと納税**

(勇、ふれ) バイオマス活用について新潟、宮城県などに研修に行ってきたとのことだが、今後の活用についてはどのような考えか。

また、議会改選前の視察だったが、その必要性についてどう考えているのか。

(体、仙) ふるさと納税は各地で、取り組まれており、町の大きな財源になっている例もあります。本別での実施状況は、



新潟県村上市、バイオガス発電機

**使用料条例の一部改正 新教育長制度**

(体) 町財政として大きな持ち出しがある状況の中、先般の施設使用料等の値上げの条例案を否決したことが理解できないし非常に残念。事前に相談等できなかったのか。

(健) 新教育委員会制度に基づいて教育長が再任されたが、新制度における教育委員会と町長との関係は、

反対者の意見としては「当事者への説明不足」というのがありました。この条例案については議論もあり議員個々の判断から否決となりました。

教育委員長と教育長が一本化され新「教育長(任期は3年)」となりましたが、運営については基本的には改正前と変わりません。(町長が招集して総合教育会議を開催することができます。)

**行政などへの主なご意見、ご要望**

(ふれ)(車両センター横の)道管住宅について(購入希望の方からの)問い合わせが自治会長にあったが、承知しているか。

(健) 町への要望がこの議会懇談会で多く出される実態を踏まえ、町側へ会場を設定した行政懇談会を開催するよう要望してほしい。

(美) 改修した幸栄橋だが、耐用年数の問題など、将来を見込んだ取り組みは、



朝日町3号通り(神社前)

(ふれ) 改修した神社周りの道路のT字部分に一時停止の標識が必要だと思うが。

**各議員からの意見、見解など**

鹿追、土幌の施設も見学し、さらに民設民営の新潟、公設公営の宮城の施設を視察してきました。本町の生ごみ、下水汚泥の処理が近い将来課題となっていることから、当時の担当常任委員会としても

「重要」と判断し、議決を経て視察を行いました。おもに民営、公営の施設運営について報告書にまとめて、新しい委員会に引き継ぎました。町としての結論はまだ出ていません。

「本別町個性あるふるさとづくり寄付金」として平成18年度よりスタートしました。一般質問で取り上げて、特産品を送りかえすようになったのは一昨年からです。特産品を送るようになって

から寄付の額が200万円が500万円へと増えてきたそうです。人気はジャガイモとアスパラだそうです。本別では「節度ある対応」としていますが、1/3程度の特産品の額となっています。

**各議員からの意見、見解など**

聞いていませんが、共栄の道管住宅は町が購入、修繕し、新たに活用しています。空き家の利活用について取り進めています。担当に伝えます。

伝えます。

町は長寿命化計画を立てて取り組んでいます。

担当に伝えます。(町では、左右に分かれる警戒標識は夏までに設置しますが、一時停止看板は、公安委員会の管轄であり現時点では設置予定はないようです。)

**行政などへの主なご意見、ご要望**

(ふれ) 太陽の丘は老人福祉施設を建設する計画があったと思うがソーラーシステムができた。このように大事なことを議会は相談を受けているのか。また町民が意見を述べる場がないのは不満だ。議会は行政を厳しくチェックしてほしい。

(体、ふれ) 営林署跡地の活用について町はどのように考えているのか。議会への説明はあるのか。

(体) 給食センターが新築され、自治会として試食がしたい。年間どれくらい的一般の方の利用があるのか。大いに利用してもらい施設を応援したいと思うが。

(美) 消防の広域化は平成28年度スタートとのことだが、降雪量が多い時の救急車などの対応について。地区での説明が足りないと思う。

**各議員からの意見、見解など**

太陽の丘の整備は当初から「ローリング(見直し)」しながら進めるということでした。そのつど議会にも説明がされています。ソーラーシステムは20年間土地を貸すものと説明されています。

概ね10年間は、町が建物を立てるとか、転売するなどはしないとしています。今後の計画についてはまだ議会に相談等はありません。広場としてスポーツやイベント等の利用はできます。

試食は教育委員会に申込みをすればできます。また、一般の方は200人位の試食があるそうです。そのような応援の考えがあることを担当に伝え、また、議会としても研究してみたいと思います。

行政に伝えます。(救急対応は、帯広、他町含めて調整中ですので結論が出次第お知らせします。)

**あなたの仕事は**

**アンケートの集計結果等**  
アンケートの詳細は町ホームページに掲載しています。

**町民懇談会**

継続開催	58人
どちらでも	13人
しなくてよい	6人

**ナイター議会**

継続開催	50人
どちらでも	14人
しなくてよい	5人

**〔参加者の皆さんの声〕**  
本別の今後をどうしたらよい町にしていけるか、意見が出されたのでよかった。意義のある会議だった。私たち主婦には、難しかった気もするが、理解できる面もあり勉強になった。このような場を設けて町民の声を聞くことは大切なことと思う。  
議会報告は、一方的でなく町民にわかりやすい説明を。議員懇談会なのに、町サイドへの要望が多数である。(町体育館では)町職員がほとんど。町民参加の参集のための方法を考えては。  
小規模地域に自治会を回って(4年ぐらいで回る等)

**清掃活動に汗、議員一丸となって!**  
『議員ボランティアごみ拾い』(7日目)  
平成27年5月25日(追名牛、弥生町グランド前を予定)



昨年のボランティア風景より

**町民懇談会開催風景(4月23日 ふれあい交流館)**

